

「2021 FIM世界耐久選手権 “コカ・コーラ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第43回大会」の延期 および「2021 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦 第53回 MFJグランプリ」の 開催日程変更について

株式会社モビリティランドは、2021年7月15日(木)～18日(日)に、鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)にて開催予定の「2021 FIM世界耐久選手権 “コカ・コーラ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第43回大会」につきまして、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大状況や、出入国規制をはじめとする各地域での防止対策を踏まえ、11月5日(金)～7日(日)に延期することを決定いたしました。

なお、本大会の延期に伴い、併催予定でありました「鈴鹿4時間耐久ロードレース」は開催を中止いたします。

また、当初11月6日(土)・7日(日)に予定しておりました「2021 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦 第53回 MFJグランプリ スーパーバイクレースin鈴鹿」の開催日程を、7月17日(土)・18日(日)に変更し「2021 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第5戦 第53回 MFJグランプリ スーパーバイクレースin鈴鹿」として開催いたします。

ファンの皆様および関係者の皆様におかれましては、ご理解くださいますようお願いいたします。

株式会社モビリティランド代表取締役社長 田中薫
『「コカ・コーラ”鈴鹿8時間耐久ロードレース」について、7月の開催を予定しておりましたが、国内外の感染状況や渡航規制の見直しなどを受け、11月に延期することを判断いたしました。
この日程変更之际、ご理解をいただきましたFIM、ユーロスポーツイベント、MFJ、国内各サーキットをはじめとする関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。
11月の開催に向けて、全社一丸となって準備に取り組んでまいります。』